

欲すよき教師を示されたし(熱望生)◎岡崎町に關西美術院ありいつにても入學を許さるべし、個人としては高等工藝學校に鹿子木、都鳥諸氏あり、直接問合されよ■小生は高等小學だけの教育よりなし、夫にても洋畫家となり得べきや、また外國語は何が一番必要なりや(野口生)◎天才だにあり修養さへ怠られば、無教育者にて立派な畫家となり得べし、併し教育低き人は自然に理解力鈍く修業中進歩速ならざるべし、外國語は美術の中心たるフランス語も可なれど、大概の書物は英語に譯して出版されてあれば却て英語の方便ならん■B番『みづる』第六は交換でなく譲與は叶ふまじきや(佐藤周子)◎交換が希望との事■ラスキン近世畫家の譯書ありや、また原書の代價及發賣所を知りたし(九州H生)◎斷片的のものは雜書等にて見し事あれど全譯あることを聞かず、また原書は其裝釘の様式によりて代價一樣ならず、丸善書店に問合されよ■一 中學卒業をなさずして美術學校入學試験に應ずることを得るや二

繪葉書圖案の描法を述べし書物なきや

(下總翠山生)◎一 絶対に許されず二

知らず■一 東京美術學校々友會月報は

賣品なりや二 三宅克己氏著『墨繪講話』

の定價及發賣所三 東京美術學校洋畫科

入學試験の資格(京都櫻涯生)◎一 非賣

品にして會員は同校出身者又は關係者に

限る二 東京神田中西屋發行定價五十錢

かと思ふ三 中學卒業者にして入學の際

實技試験に合格せしもの、實技試験は少

なくも同校に關係深き白馬會研究所に於

て一ヶ年位ひデツサンの稽古をせし上な

らでは及第覺束なし、但、稀には素養な

き者にて偶然入學せしものもあり又入學

は單に實技のみならず、中學校卒業當時

の成績を參酌する由につき平素の勉強も

大に關係ありと知るべし、因に本年の結

果は希望者百余人に對し二十九人の假入

學を許せりといふ■春鳥會の水彩風景畫

帖第一集はまだありや(汀葉)◎賣捌店よ

り回收せしもの少々あり

讀者の領分

■夏期講習會開催希望地○伊勢山田、五十鈴河畔、二見浦、朝熊山等材料豊富(三重縣YA生)○京都附近(京都櫻涯生)京都以西の地を望む(九州H生)○紀州高野山は材料多く且盛夏と雖も涼しく一番適當と思ふ(保田虎太郎、MK生、和歌の浦生、海南漁史)○近江、京都又は神戸附近(長谷川利行)○攝州尼ヶ崎は近傍好風景多し(笑波)○再び奈良に開催を望む(大佛、懷古生)○若し廣島に開かるゝなら全力を盡すべく候(希望生、GO生、NK生)○本年あたりは九州にて開催ありては如何、出席者も多からんと存候(福岡H生)○津市希望(駒田彦太郎)■光風四年一號あり水彩畫と交換すべし(下關市東南部町藤井直二郎)■織田將一氏に問ふ「洋畫講義錄」全部何冊にて何程の價なりや(駒込曙町有明生)■自筆水彩樂書の交換を願ふ(神奈川縣鎌倉長谷、堀谷紫海)■小生所持の油畫具及携帶箱、筆等一切非常なる安價にて譲る(陸中一ノ

關杉ノ下佐藤方紫水生) ■東京の愛山君
 秋田の太平洋童君御返葉を乞ふ、次に筆洗
 付水筒御不用の方は御通知下さい(米澤
 市免許町下、佐藤周子) ■廣く有志の眞面
 目なる水彩畫の交換を乞ふ、返畫は三日
 以内に必ず呈す(紀伊有田郡廣村渡邊氏
 方長谷川利行) ■繪葉書競技會を開かれ
 たし(廣島G O 生) ■『みづゑ』五と六交換
 濟(春島會内B 番) ■一寸前號の評を申さ
 う口繪の『小笠原の春』一度すつと見た
 時は植物の標本と思つた、二度見た時は
 涼しさうに思はれた、三度目には成程、
 四度目には詩的ぢやとやつた、五度目に
 は水彩畫も斯んなに面白いものかと思つ
 た。待ち焦れた『ラスキンの山岳論』一
 氣に讀み下した、『美術談叢』結構、大下
 先生の『國府津より』は長い〜お仕舞
 になつたので失望。(長谷川利行) ■三十
 九年頃に丸山晚霞氏主筆『水彩畫講義錄
 發行されしが其後如何なりしやは御存知
 の方ありや(K S 生) ◎書肆の倒産で二
 號程で中止になりました



和歌山師範學校內
 五月會々員